

DT-3300 アップデート方法

Windows10、11 対応

株式会社 日本ベンチャー

目次

1.準備	3
1-1.必要なもの.....	3
1-2.接続図.....	3
2.アップデート手順	4
2-1.WRITE3 と USB ドライバーをインストールする.....	4
3-3.DT-3300 をアップデートする.....	11
5.トラブルシューティング	14
5-1.USB ドライバーが正しくインストールされない時.....	14

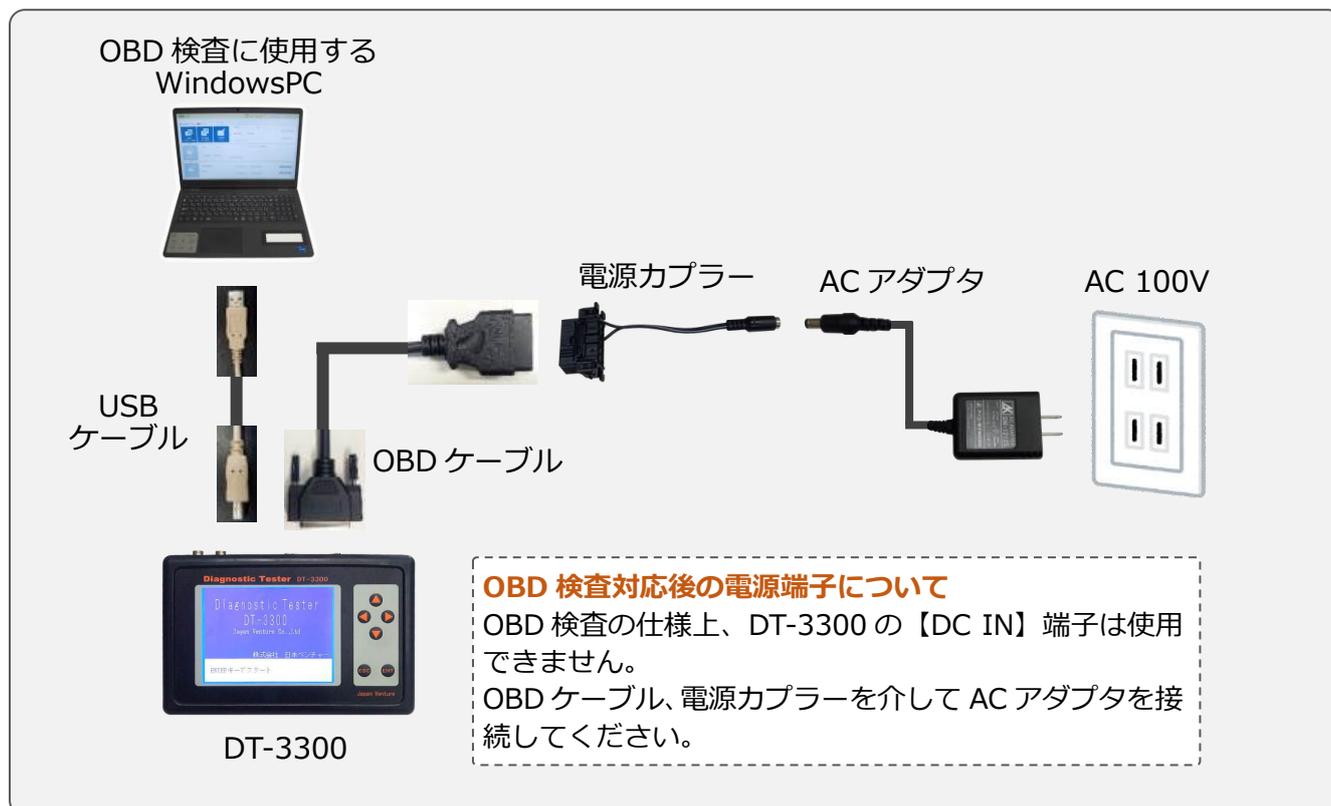
1. 準備

1-1. 必要なもの

			
OBID 検査に使用する WindowsPC	DT-3300 本体	USB ケーブル	OBID ケーブル
			
電源カプラー	AC アダプタ	ベンチャークラブ ID・パスワード	

※電源カプラーは、DT-3300 を OBID 検査対応版に変更されたお客様に追加されます。

1-2. 接続図



※PC を立ち上げてから DT-3300 を接続してください。

2.アップデート手順

2-1.WRITE3 と USB ドライバーをインストールする



[ダウンロード]→[ベンチャークラブ]の順にクリックします。



ベンチャークラブの ID とパスワードを入力し、ログインします。
[ID とパスワードを保存]にチェックを入れておくと、入力情報が記憶されます。

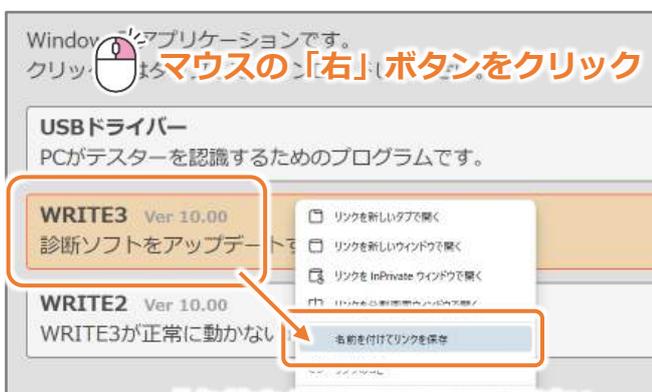


「診断ソフトダウンロード画面へ」ボタンをクリックします。



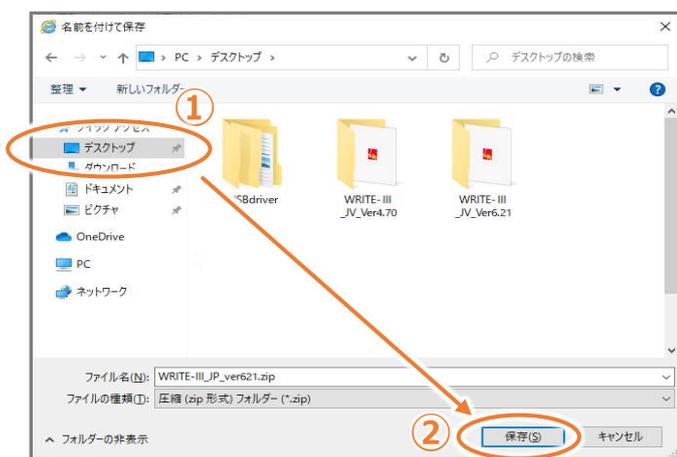


WRITE3 と USB ドライバー、2つのファイルをダウンロードします。



ファイル名の辺りでマウスの「右」ボタンをクリックし、「名前を付けてリンクを保存」をクリックします。

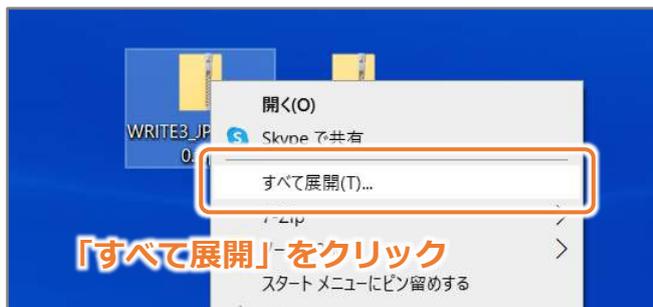
「名前を付けてリンクを保存」をクリック



[デスクトップ]を指定し、保存ボタンをクリックします。



デスクトップにダウンロードしたファイルが表示されます。

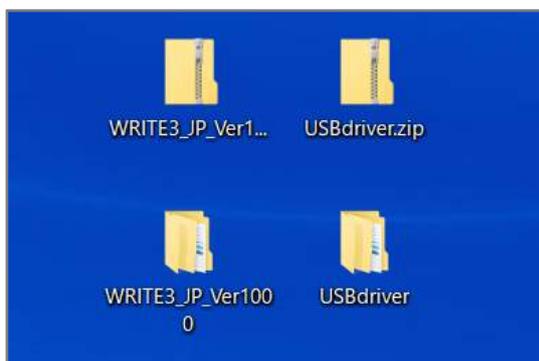


ファイルを**右クリック**し、
[すべて展開]を左クリックします。

次の画面でそのまま[展開]ボタンをクリ
ックします。



「展開」ボタンをクリックします。

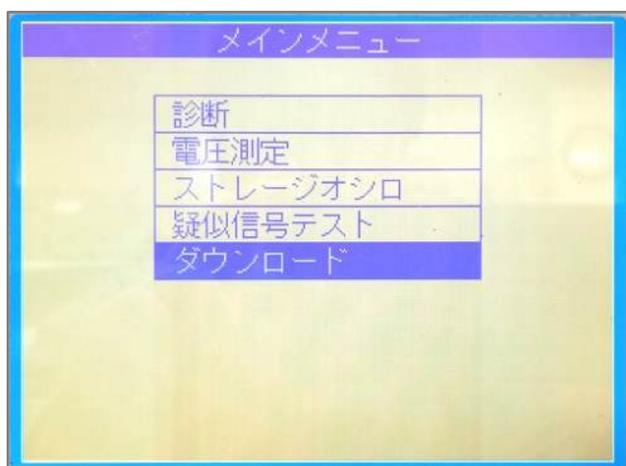


ファイルが解凍され、フォルダの状態にな
ります。

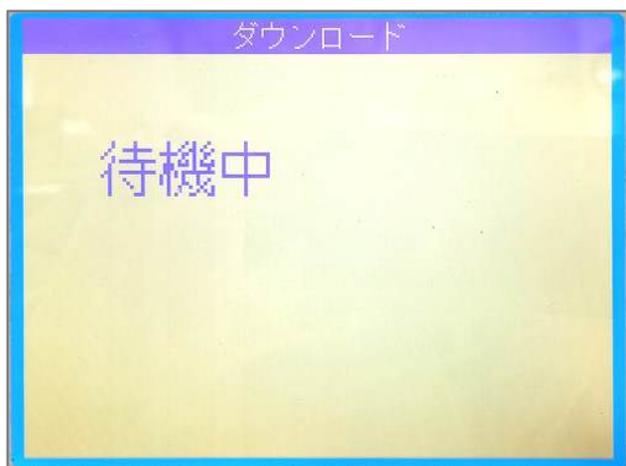
電源 ON



次に USB ドライバーをインストールします。
DT-3300 本体の電源を入れてください。

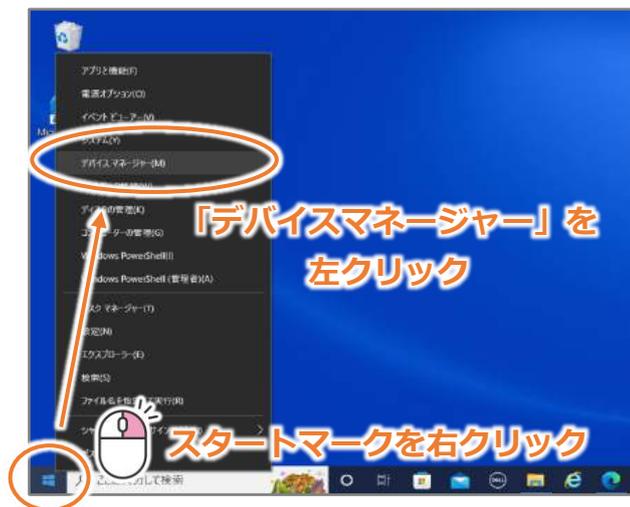


メインメニューから、
「ダウンロード」を選択します。

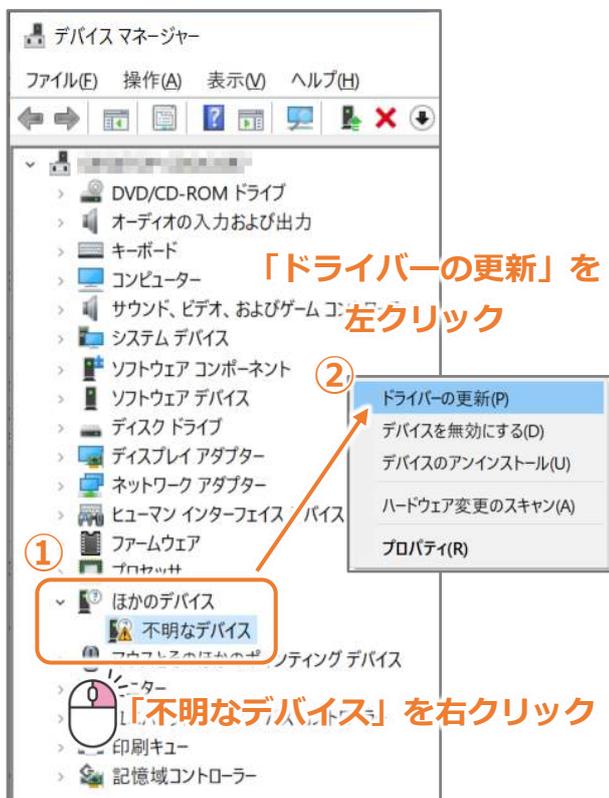


画面が待機中の状態になります。
この状態で USB ドライバーのインストール
を行います。





スタートマークを「右」クリックし、
デバイスマネージャーを開きます。



[不明なデバイス]で右クリックし、
[ドライバーの更新]を左クリックします。

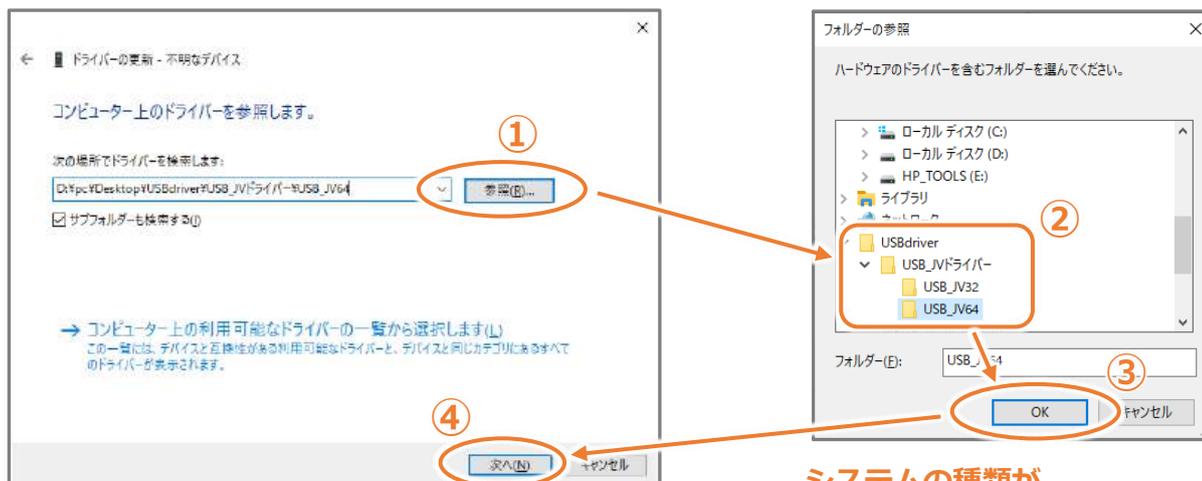
すると、検索方法のウィンドウが開きます。



下方の「コンピューターを参照してドライバ
ーを検索」を左クリックします。



システムの種類によって、JV32 か JV64 のフォルダを選択します。
解凍したフォルダ、または CD 内にあるフォルダを指定します。



システムの種類が
32 ビット → USB_JV32 フォルダ
64 ビット → USB_JV64 フォルダ



ドライバーが正常に更新されたら
インストール完了です。

エラーが表示されたときは…



注意

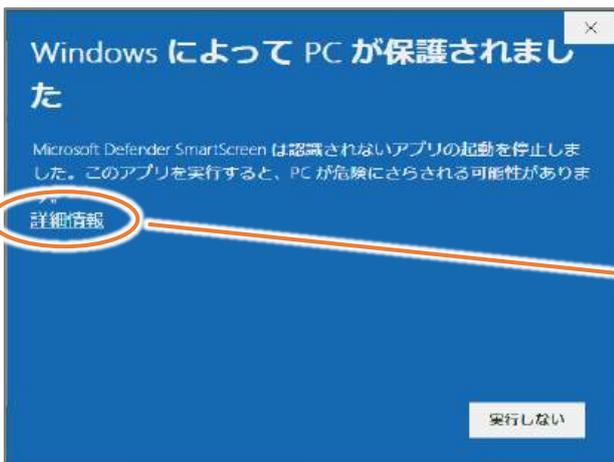
エラーなどで正常にインストールできない時は、
USB ドライバーが正しくインストールされない時を
確認してください。



WRITE3 をインストールします。

解凍したフォルダにある、WRITE3.exe をダブルクリックします。

PC の設定によっては、拡張子(.exe)が表示されない場合があります。



この画面が表示された場合は、[詳細情報]をクリックすると実行ボタンが表示されますので、クリックしてください。



[Next]ボタンをクリックします。

インストールが完了したら、[Finish]ボタンをクリックします。

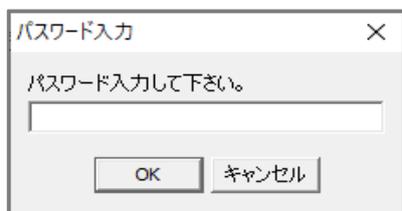
するとデスクトップにアイコンが出来上がります。



3-3.DT-3300 をアップデートする



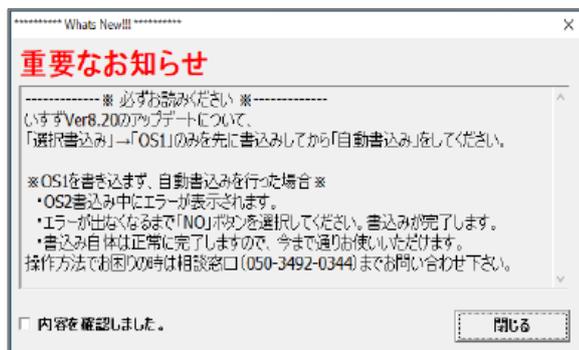
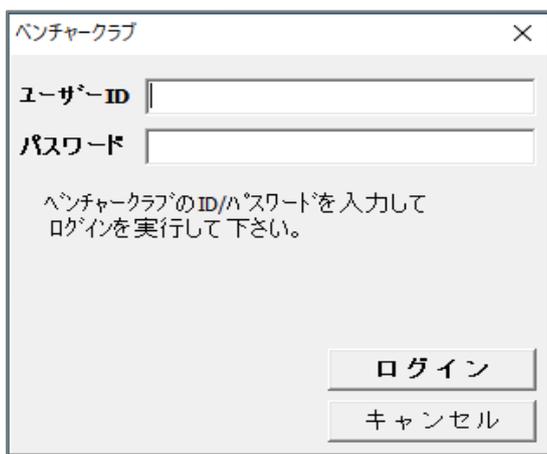
WRITE3 を起動します。



初めにベンチャークラブの ID・パスワードを入力してください。

- 1 回目は本体との認証、
- 2 回目はベンチャークラブの認証です。

1 度ログインすると、次回から自動ログインになります。



ログインすると、重要なお知らせが表示されます。

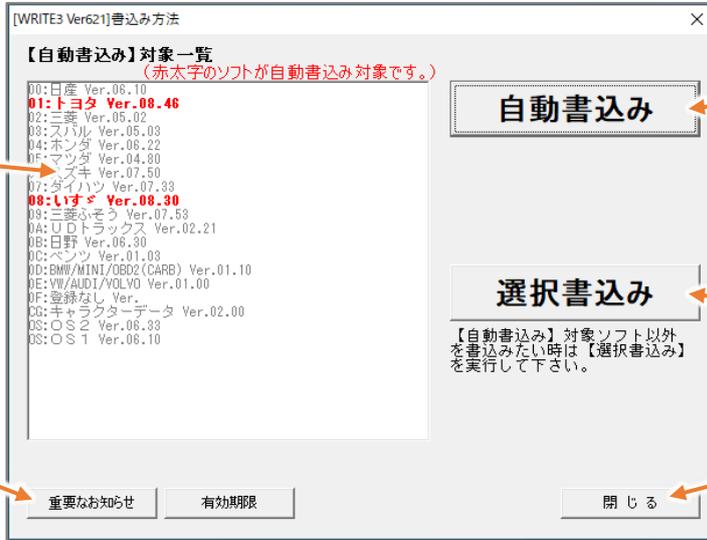
[内容を確認しました]にチェックを入れると、次回のソフトアップデートまで表示されなくなります。

お知らせは WRITE3 からいつでも表示できます。

WRITE3 画面

アップデート対象ソフト
を表示します。
赤色のソフトが対象ソフト
です。

重要なお知らせを
表示します。



対象ソフトを一括で
書き込むモードです。
クリックするとすぐに
書き込みが実行されます。

ソフトを個別に選択して
書き込むモードです。

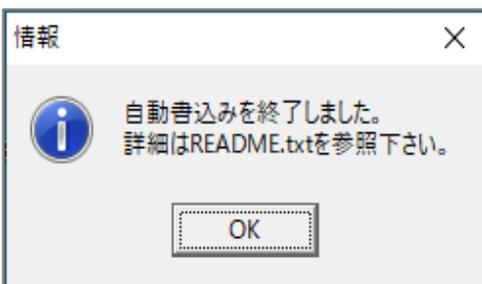
WRITE3 を終了します。

自動書き込み



[自動書き込み]ボタンをクリックすると、
アップデート対象(赤文字)のソフトを一括で書き
込みしていきます。

書き込みしている間はステータスが表示されます。
1つのソフトの書き込みが完了すると次のソフトを
書き込みしていき、全て書き込むと完了となりま
す。



完了メッセージが表示されたら[OK]ボタンをクリッ
クし、WRITE3 を閉じてから診断テスターの電源を
切って、アップデートは完了です。

選択書込み

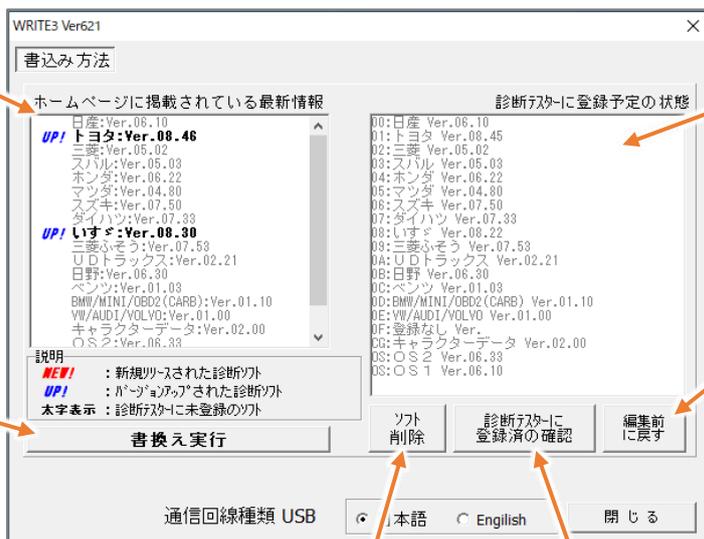
選択書込み画面

書込み可能な現在の最新バージョンが表示されます。

接続されている診断テスターの現在の状態が表示されます。

選択したソフトの書込みを実行します。

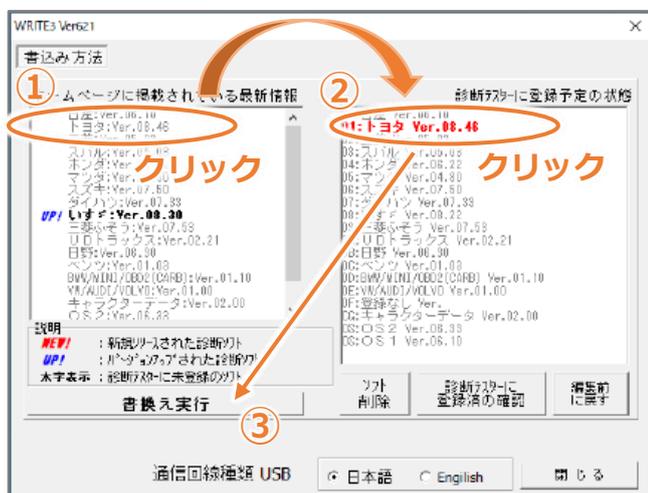
選択をやり直す時に使用します。



ソフトを削除する時に使用します。
(OS、CG は削除できません)

設定した登録予定状態と元々の状態表示を切り替えます。

選択書込み方法



左側の任意のソフトをクリックし、右側の任意のソフトをクリックすると、右側のソフトが赤文字になります。その後、[書換え実行]ボタンを押すと、赤文字にしたソフトがアップデートされます。

ソフトは複数同時に選択可能です。

書込み実行後は、自動書込みと同様に書込みしていきます。

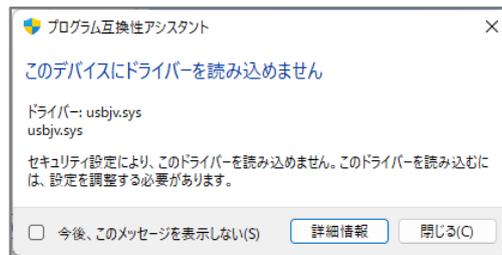
5.トラブルシューティング

5-1.USB ドライバーが正しくインストールされない時

USB ドライバーのインストール時、以下のメッセージが表示された場合、USB ドライバーが正しく動作できません。



表示されるエラーメッセージ



上記のメッセージと同時に表示される場合と、されない場合があります。表示された場合は「閉じる」をクリックします。

上記のメッセージが表示された場合、次の手順でデバイスマネージャーの状態を確認します。



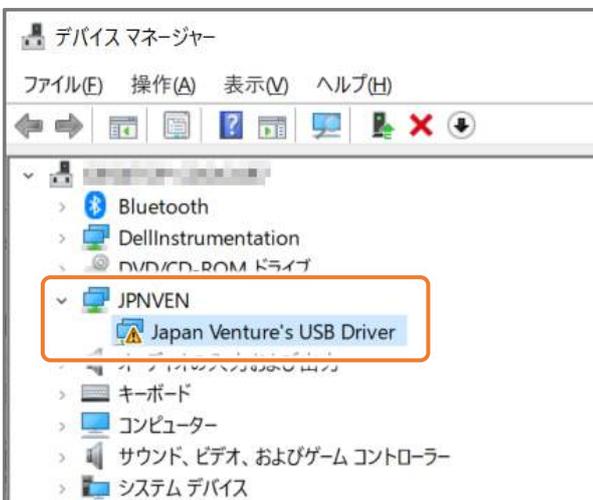
スタートマークを右クリックします。



「デバイスマネージャー」を左クリックします。

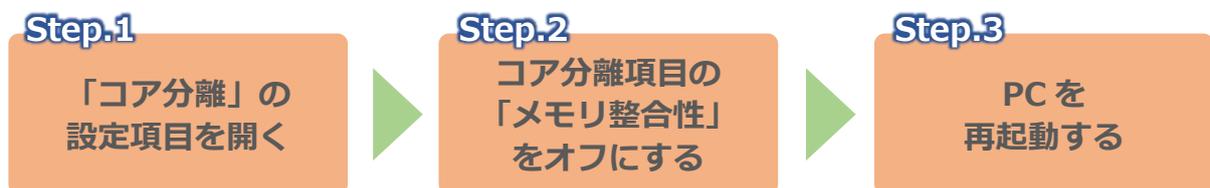


デバイスマネージャーが開いたら、「JPNVEN」という文字を左でダブルクリックします。



「Japan Venture's USB Driver」に ⚠ マークが付いています。

このように、USB ドライバーのインストールエラーが表示された場合は、以下の手順で設定することで正常に動作するようになります。



次ページより、各種設定手順をご説明します。

Windows10
次ページ

Windows11
16 ページ

[Windows10] の設定手順

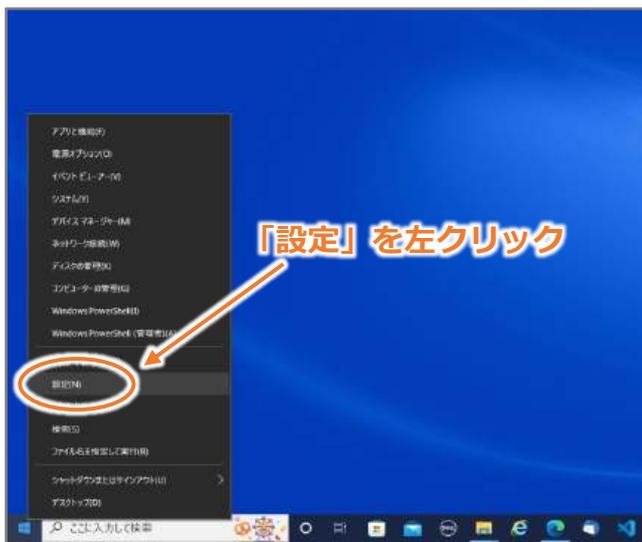
[Step.1] コア分離の設定項目を開く

画面の左下にあるスタートマークで、マウスの右ボタンをクリックします。

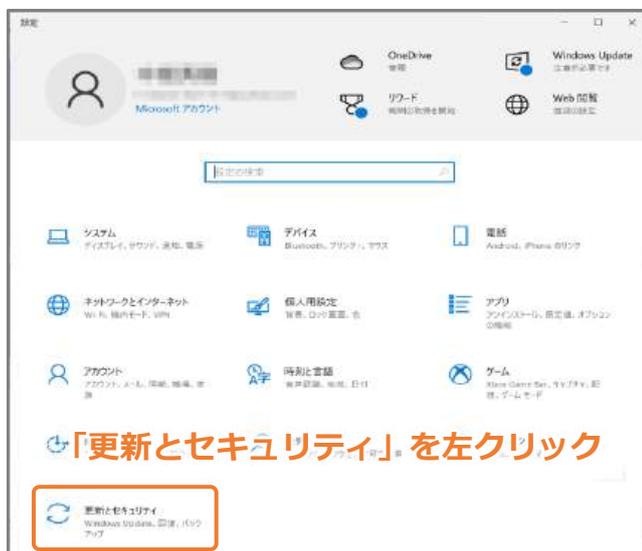


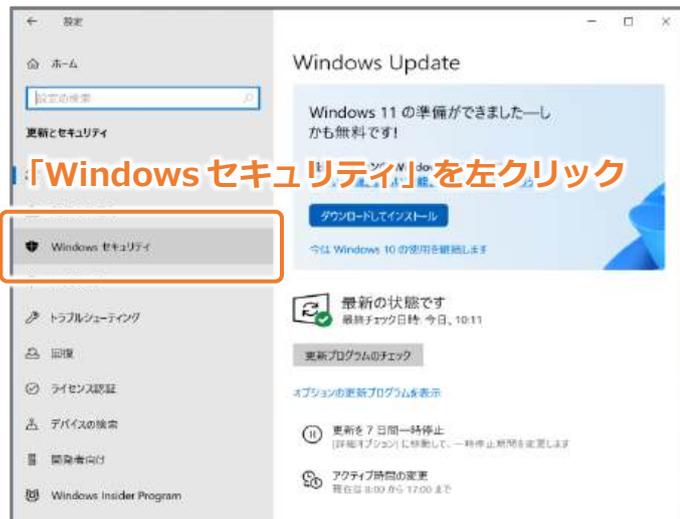
「設定」の項目で左クリックします。

設定ウィンドウが表示されます。

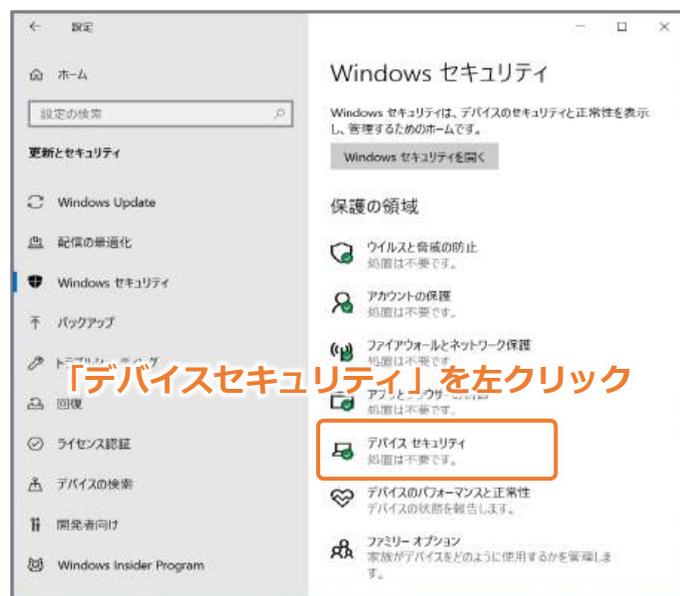


設定ウィンドウの「更新とセキュリティ」を左クリックします。





「Windows セキュリティ」を左クリック
します。



「デバイスセキュリティ」を左クリックし
ます。

別のウィンドウが表示されます。



「コア分離の詳細」を左クリックします。

コア分離の設定画面が開きます。



[Step.2] メモリ整合性をオフにする

「メモリ整合性」の項目を左クリックします。



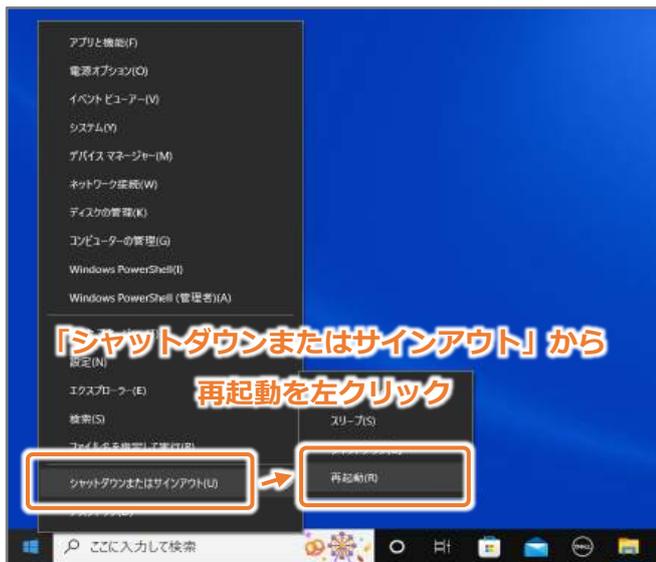
オフに変わります。

オフにすると、**赤文字で再起動を促すメッセージ**が表示されます。



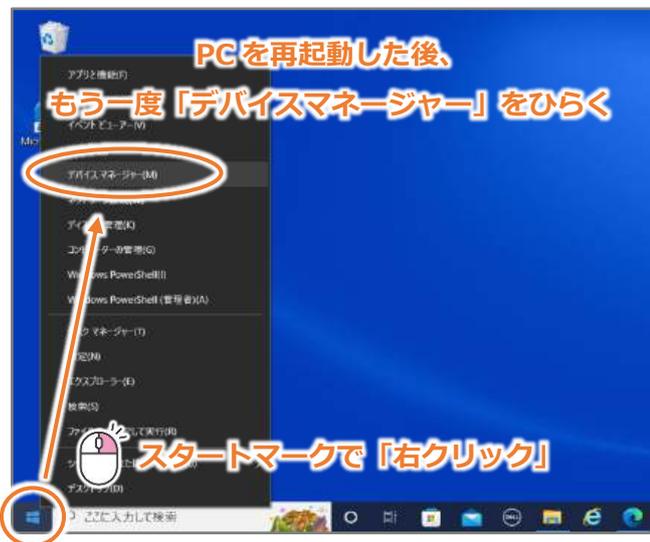
[Step.3] PC を再起動する

設定を反映するために PC を再起動します。スタートマークを「右クリック」します。

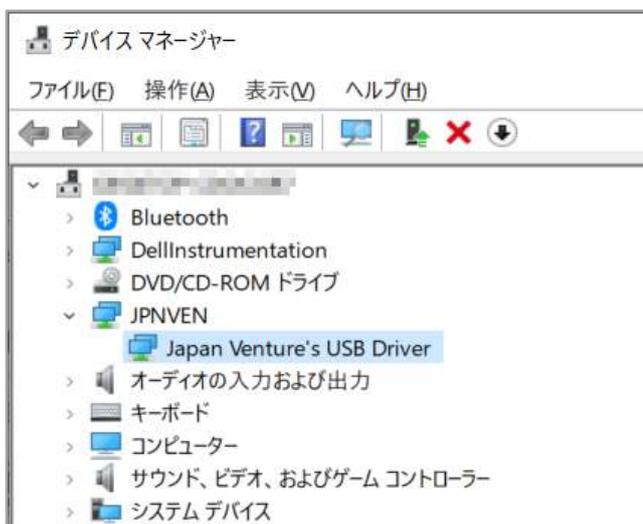


「シャットダウンまたはサインアウト」にカーソルを合わせると、右側に項目が表示されますので、「再起動」をクリックします。

すると、PC が再起動します。



再起動が完了したら、スタートマークを「右」クリックし、もう一度デバイスマネージャを開きます。

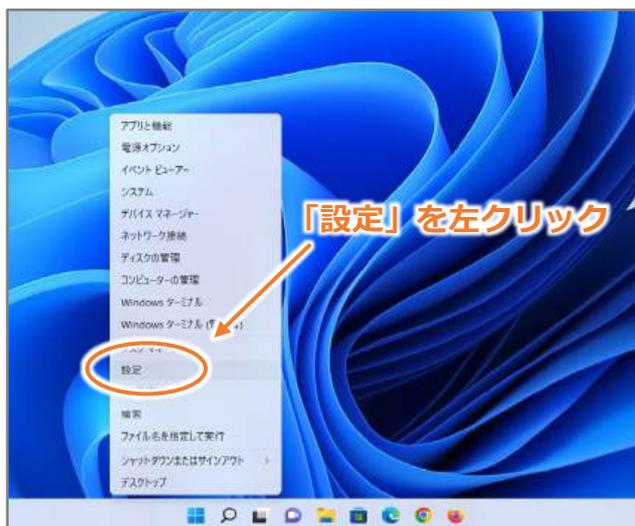


「Japan Venture's USB Driver」の ⚠ マークが消えていれば USB ドライバーのインストールは完了です。

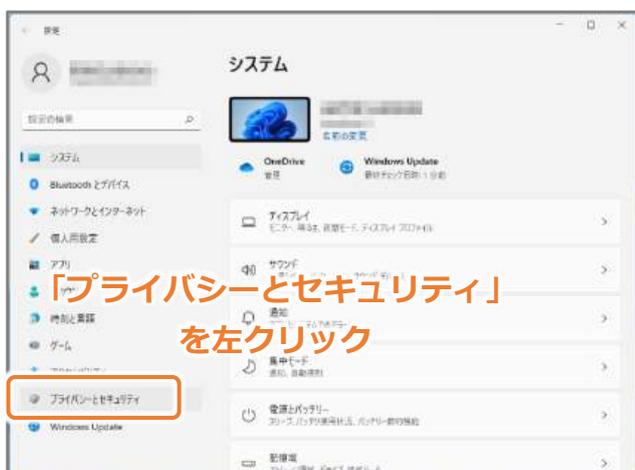
[Windows11] の設定手順

[Step.1] コア分離の設定項目を開く

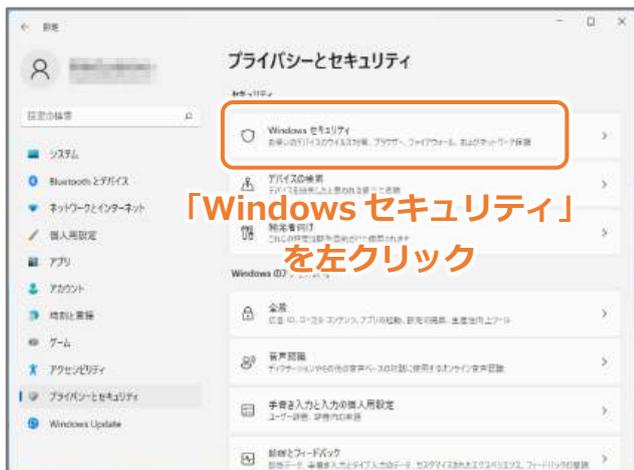
画面の左下にあるスタートマークで、マウスの右ボタンをクリックします。



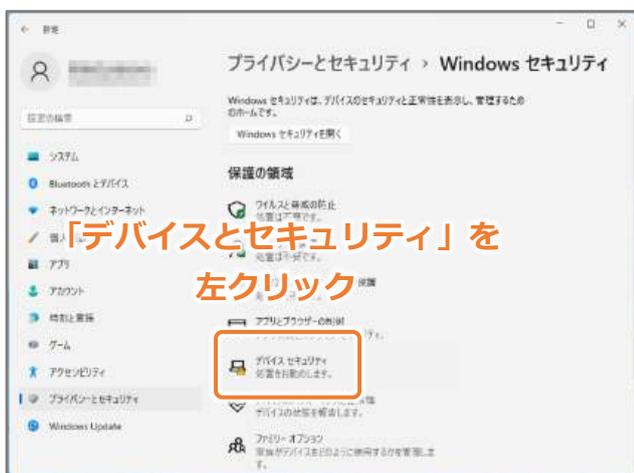
「設定」の項目で左クリックします。



「プライバシーとセキュリティ」を左クリックします。



「Windows セキュリティ」を左クリックします。



「デバイスとセキュリティ」を左クリックします。

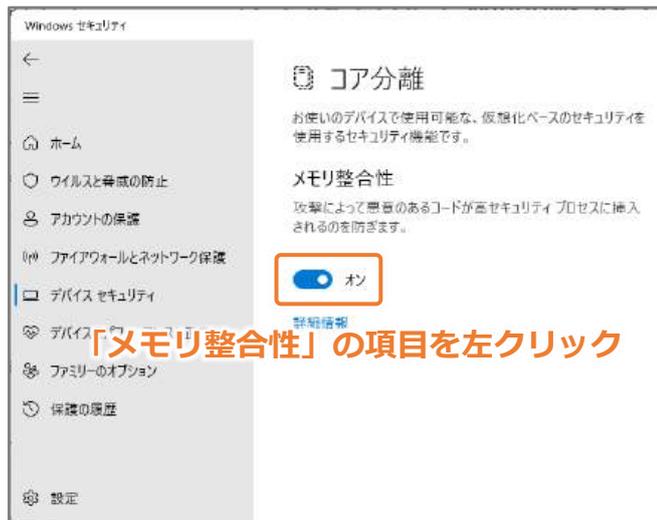
別のウィンドウが開きます。



「コア分離の詳細」を左クリックします。

コア分離の設定画面が開きます。





[Step.2] メモリ整合性をオフにする

「メモリ整合性」の項目を左クリックします。

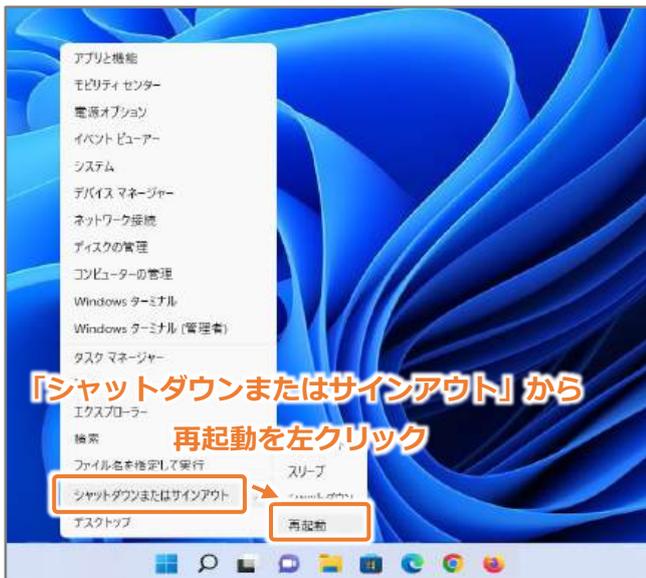


オフに変わります。
オフにすると、**赤文字で再起動を促すメッセージ**が表示されます。



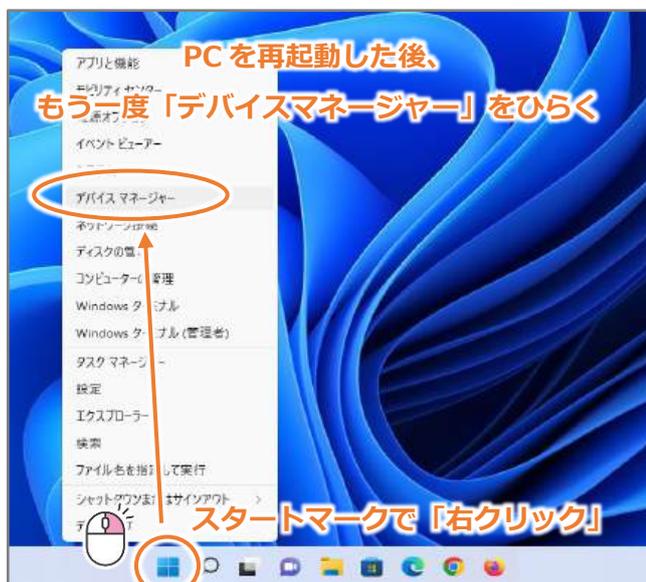
[Step.3] PC を再起動する

設定を反映するために PC を再起動します。
スタートマークを「右クリック」します。

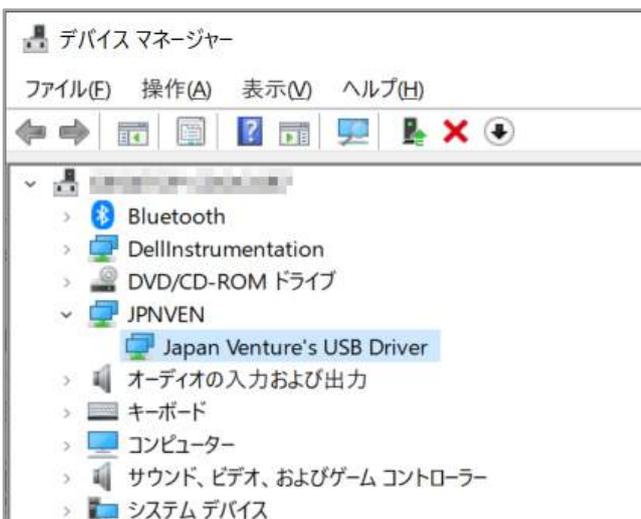


「シャットダウンまたはサインアウト」にカーソルを合わせると、右側に項目が表示されますので、「再起動」をクリックします。

すると、PC が再起動します。



再起動が完了したら、スタートマークを「右」クリックし、もう一度デバイスマネージャーを開きます。



「Japan Venture's USB Driver」の ⚠️ マークが消えていれば USB ドライバーのインストールは完了です。

お客様相談窓口の対応時間は、土曜日、日曜日及び、祝日を除く
AM 9 : 0 0 ~ PM 6 : 0 0 までとなっております。
大変恐縮ですが、対応時間を過ぎますと留守番電話に切り替わります。
対応時間内にお問い合わせいただきますようお願いいたします。

株式会社 日本ベンチャー